

クラウドサービスに関する重要事項等説明書

IDCFクラウドサービス（以下、本サービス）のご利用にあたっては、この「クラウドサービスに関する重要事項等説明書」の内容を十分にご理解いただいたうえで、お申込みください。

■事業者について

事業者名	株式会社 IDC フロンティア
代表者氏名	代表取締役社長 鈴木 勝久

■問い合わせ先

サービス全般に関するお問い合わせ	0120-26-2725（平日 9:00～17:00 ※年末年始を除く） または、下記お問い合わせフォームをご利用ください。 https://www.idcf.jp/inquiry/contact/
各種設定方法/故障/料金等 に関するお問い合わせ	ご利用開始時にお客様に通知する開通確認書類に記載されたお問い合わせ窓口をご確認ください。 障害対応窓口は、24 時間 365 日、それ以外のお問い合わせは平日 9:00～17:00 ※年末年始を除く）となります。

■契約約款等

- 本サービスは、当社が定める下記契約約款、規約、個別規程およびサービス仕様書に基づいて提供いたします。また、ご利用にあたって、お客様は当社が定める Acceptable Use Policy（適正利用規定）に遵守いただくものとします。

【クラウドサービスに関する契約約款】 <https://www.idcf.jp/pdf/common/hostingservices.pdf>

【Acceptable Use Policy (AUP)】 <https://www.idcf.jp/jp/aup.html>

【サービス仕様書 (IDCF クラウド)】 https://www.idcf.jp/cloud/pdf/IDCFCloud_spec.pdf

※サービスについては、当社コーポレートサイトに掲載の「サービス仕様・機能」 (<https://www.idcf.jp/cloud/spec/>)
等またはご契約時に当社営業よりご提示する「サービス仕様書」をご参照ください。

- 本サービスにおいて提供する Microsoft 社製品または Red Hat 社製品をご利用の場合、お客様は下記条件・規定に遵守いただくものとします。

Microsoft 社【サービスプロバイダー製品使用権説明書 (SPUR)】

[http://download.microsoft.com/download/C/B/F/CBF7C011-B17A-4282-9AAC-51161712DCD9/ServicesProviderUseRights\(Worldwide\)\(Japanese\)\(April2014\)\(CR\).pdf](http://download.microsoft.com/download/C/B/F/CBF7C011-B17A-4282-9AAC-51161712DCD9/ServicesProviderUseRights(Worldwide)(Japanese)(April2014)(CR).pdf)

Red Hat 社【ソフトウェアサブスクリプション契約（クラウドでのエンドユーザ用）】

https://www.redhat.com/licenses/cloud_cssa/Cloud_Software_Subscription_Agreement_Japan.pdf

- 当社は、上記契約約款等に加え、別途、お客様との間で個別の仕様・提供条件等を定める場合があります。

■重要事項

本サービスに共通する重要事項等について、以下に挙げています。詳しくは、各約款、AUP、サービス仕様書等の記載をあわせてご確認ください。

【ご利用上の制限および注意事項について】

- 定期的なメンテナンス作業を行う場合や、本サービス用設備等の故障による保守を行う場合には、当社は、お客様への事前の通知なしに本サービスの提供を中断または停止することがあります。
- 常時多量のトラフィックをご利用するお客様に対しては、事前の通知なしに通信を制限または遮断することがあります。
- 上記 2 項の場合においても、サービス料金は課金されます。
- 本サービスはサービス提供に必要なハードウェアおよびソフトウェアは当社が必要に応じて変更することがあります。

- 定期メンテナンス後のアプリケーションの正常性確認はしておりません。
- 物理ホストマシンがダウンした場合は、サーバーのフェイルオーバー機能により別サーバーに移行し、仮想マシンが再起動します。本機能に対応していないアプリケーションの場合は、お客様側で作業が必要となります。
- お客様の通信利用状況（非常に小さなコンテンツの配信など）によってはファイアウォールの負荷が高まり、仕様上、定められたネットワーク帯域の上限まで出ない場合があります。
- 本サービス用設備等の利用・運営に支障を与える行為、本サービス利用上の違法行為、天災地変・DDoS 攻撃の大量通信等不可抗力事由があった場合は、お客様に通知することなく、本サービスの提供を停止することができるものとします。
- サービス料金のうち、初期費用は、本サービス利用契約が成立したときに発生するものとします。
- サービス料金のうち、利用料金は、サービス仕様書に別段の定めのない限り、お客様が本サービスを利用できる状態になった時点より発生するものとします。

【データの取扱いについて】

- お客様は、お客様等が本サービスにおいて提供、送受信および登録するデータ等については、お客様等自らの責任で同一のデータ等をバックアップとして保存しておくものとし、当社がかかるデータ等の保管、保存、バックアップ等に関して、一切責任を負わないものとします。
- お客様は、本サービスを使用して受信し、または送信するデータ等については、バックアップ等の必要な措置をとるものとします。
- 本サービス用設備等のデータ領域に登録または蓄積されたデータ等が滅失、毀損、漏洩、その他本来の利用目的以外に使用されたことにより、お客様等または第三者に対して直接または間接の損害が生じた場合であっても、当社はその損害についていかなる賠償の責任も負わないものとします。
- お客様が当社の定める禁止行為を行った場合は、当社は、お客様に対し通知することおよび同意を得ることなく、お客様の当該データ等を削除し、または送受信等を停止することがあります。
- 本サービス利用契約が解除または期間満了により終了した場合は、本サービス用設備等のデータ領域に登録または蓄積されたデータ等を削除します。なお、これによるお客様の直接ならびに間接の損失および損害等に対して、当社はいかなる責任も負わないものとします。

【コンテンツ、プログラム等について】

- 本サービスを利用してお客様が設置・運用するコンテンツ、プログラム等に関する全責任はお客様が負うものとし、これらの動作により生じたお客様、第三者および当社の損害に対して、当社は一切の賠償責任を負わないものとします。
お客様が構築したアプリケーション等のコンテンツ、プログラム等は、お客様に帰属いたします。これらのコンテンツ、プログラム等の保管は、お客様の責任の下、お客様にてバックアップ等を行ってください。
- 本サービスにおいて当社が提供するオープンソースソフトウェア（OSS）等は、基本的にサポート対象外とさせていただきます。また、各種プログラミングやアーキテクチャ、テクノロジー等に関する個別のご質問やお問い合わせにはご対応致しかねます。

【当社が提供するバックアップサービスについて】

- 本サービスでは、バックアップ用途に特化したストレージ領域をオプションサービスとして提供します。（※お客様のデータ安全性を高めるうえで、お客様独自のバックアップ設備を持たない全てのお客様にご利用を推奨いたします。）

サービス名		概要
マネージドタイプ	バックアップディスク plus	仮想マシン用ディスクと別筐体のストレージ領域を使用する追加ディスクを提供します。この領域に保存されたデータは、さらに別ストレージでレプリケーションとレプリケーションのスナップショット（1世代以上）が保持されます。
	バックアップサーバーオプション（リージョン間）	お客様割当ネットワーク上に、仮想マシンの OS イメージや任意のデータを保存することができるバックアップサーバー（当社管理）を用意します。この領域に保存されたデータは、別リージョンに用意されたバックアップサーバーに日次で同期されます。

(2017/12/12 現在)

- 上記のオプションサービスを利用する場合であっても、バックアップデータの取得・管理およびリストア作業は、お客様の責任においてお客様自身で実施いただきます。
- バックアップ用ストレージ領域のレプリケーションおよびレプリケーションのスナップショット取得は、当社設備の障害対策を目的として当

社が実施するもので、お客様の個別のご要望に応じて実施することはできません。また、リストアを実施する場合も同様となります。

以上

(ご参考) FAQ

【バックアップの考え方について】

- Q 万一の障害時は、IDCF が責任をもって復旧してくれるので、顧客側ではバックアップしなくてもよいのでは？
- A 当社は、万一のシステム障害時に備えた様々な対策を実施していますが、基本的にサービス全体の復旧を目的として実施するものであり、当社が取得するバックアップデータを使用して、個別のお客様のご要望に応じた復旧にはお応えすることはできません。お客様のデータのバックアップ/リストアについては、お客様自身の責任において、実施いただけます。
- Q 仮想マシン用追加ディスクにバックアップを置いてはいけないのですか？
- A 仮想マシン用追加ディスクのストレージ領域は、異なるディスクでも同一の筐体に収容されている場合があり、ハードウェア障害への対策として十分ではありません。また、このストレージに対するレプリケーションは、基本的には行いません。バックアップディスク plus およびバックアップサーバーオプションで使用されるストレージ領域は、仮想マシン用ディスクとは異なるストレージを利用するのに加え、当社がさらに別筐体のストレージにレプリケーションおよびレプリケーションのスナップショットを取得しているため、データの安全性が高まります。
- Q 顧客側でバックアップデータを取得してさえしていれば、いざという場合はすぐに復旧できるのですか？
- A バックアップデータを取得しているからといって、いざというときにすぐに復旧できるとは限りません。バックアップの取得対象や取得のサイクル、保存期間等をお客様の想定用途にあわせてご検討いただく必要があります。また、復旧の手順や方法をあらかじめ定義し、実際に復旧が可能なことを事前に検証・トレーニング等も行っておくべきです。「バックアップサーバーオプション」では、仮想マシンの OS イメージごとバックアップ/リストアができ、速やかな復旧が可能です。また、リストア確認用サーバーが付属しますので、お客様自身でリストア作業を平時に確認することができます。
- Q 誤ってバックアップデータを消してしまったのですが、IDCF 側のバックアップデータから復旧することはできますか？
- A 当社が取得するバックアップデータを使用して、個別のお客様のご要望に応じた復旧にはお応えすることはできません。
- Q IDCF が実施するバックアップやレプリケーションのスケジュールを教えてくださいませんか？
- A 当社が実施するバックアップの詳細は、非公開とさせていただきます。
- Q IDCF が実施するバックアップのデータ保存期間を教えてくださいませんか？
- A 当社が実施するバックアップの詳細は、非公開とさせていただきます。
- Q バックアップディスク plus やバックアップサーバーオプションを利用した場合、バックアップデータの保障はしてくれますか？
- A バックアップディスク plus やバックアップサーバーオプションを利用した場合でも、バックアップデータ取得自体はお客様自身の責任において実施・管理いただくため、当社としてデータの正常性等について保証は致しかねます。バックアップデータの正常性についても、お客様自身で事前にリストアを実施していただくなどによりご確認いただけますようお願い致します。
- Q バックアップデータをオフサイトに保存したいのですが、IDCF 側でデータをメディアに焼いて指定の場所に郵送またはデータセンター内で保管しておいてくれますか？

A 現在、そのようなサービスは提供できません。